



6日(木)5校時に、全校生徒対象にKDDIから講師の方をお招きして、「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。

今や中学生でスマホやケータイを所持していることも一般的となり、それに伴ってSNSやネットを介したトラブル増加や被害報告の低年齢化も進んできているのが現状です。これまで、学校でも、その上手な利用法や危険性について機会あるごとに取り上げて話題にしてきました。今回、人間関係や依存、出会いや犯罪などトラブルの具体や安全な利用の仕方について、専門的な立場からお話をうかがうことができました。

スマホやインターネットの 利用方法について考える



教室は、「ネット投稿」「ネット依存」「ネットで知り合った人」の3つの動画を視聴し、何がよくなかったのかを考えながら、以下のような大切なことについて確認しました。

- 【ネット投稿や書き込み】 ⇨ 立ち止まって考える・相手の気持ちを想像する
- 【ネット依存】 ⇨ なる前に自分で考えてコントロール・ルール作り
- 【ネットでの出会い】 ⇨ 教えたの情報が脅しの材料に…・気軽に会いに行かない



最後には、舞羽さんが、「話を聞いて初めて知る内容もあり、受け止め方が変わった」と感想を交えてお礼の言葉を述べました。パンフレットも配布していますので、ぜひご家庭でも話題にし、家庭におけるルールや約束ごとについて確認する機会にさせていただけると幸いです。



遠藤章博士顕彰会より記念品贈呈

6日(木)の3校時に、遠藤章博士顕彰会からお2人をお迎えして、記念品贈呈式が行われました。

これは、東由利中学校の生徒が、顕彰碑の清掃活動等を行ったお礼として、ここ数年、3年生全員に名前入りのペンが贈られているものです。



顕彰会を代表して、長谷山副会長からは卒業式も近い3年生に対し、顕彰碑にも刻まれている「努力」をこれからも大切にと、激励のごあいさつをいただきました。

また、記念品は、学級委員長の弥央さんが代表で受け取り、贈呈していただいた小松副会長からもお祝いとお礼の言葉を頂戴しました。



昨年、遠藤章博士の訃報をお伝えし、生徒も、大先輩にお会いできる機会がなくなってしまったのは残念なことですが、これからも郷土の偉人である博士の功績を讃えるとともに、そのたゆまぬ努力や探究心といった教えを胸に、清掃活動を続けていきたいと思っております。遠藤章顕彰会様、大変ありがとうございました。



3年生を送る会で楽しいひととき

生徒会総務部員の企画によって行われた「3年生を送る会」。3年生を拍手で迎えた後、チーム対抗で「イントロクイズ」と「先生クイズ」を行いました。イントロクイズは東中祭の前日祭ぶりでしょうか。どのチームもテンポよく解答し、正解を連発していました。続いての先生クイズは、なかなかコアな問題もありましたが、三択のため、あれこれと相談しながら答えを導いていました。正解が発表される度に歓声が上がリ、一喜一憂しながら、最後はそれぞれが商品を手に入れました。



クイズで盛り上がった後は、お世話になった先生からの手紙の朗読です。手紙の朗読が始まると、3年生はフロア前面にせり出し、当時に思いを馳せながら、笑ったり、しみりしたりしてしばし聞き入っていました。

会の最後には、1、2年生から3年生に記念品（図書カード）が贈呈されました。代表として**さんが受け取ると、すぐさま3年生からも各学年に色紙のメッセージが手渡されました。

さらに、3年生からは、先生方や市職員にも、それぞれビデオメッセージの贈り物のサプライズがありました。3年生の皆さんありがとうございます。送る会は、全校で楽しめる最後の会と同時に、卒業期のこれまでを振り返ったり、感謝の意を伝えたりする場ともなりました。いよいよ明日第56期生の卒業式を迎えます。

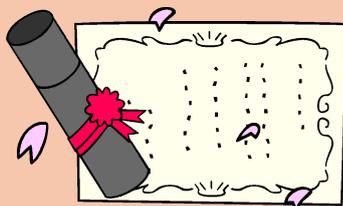
7日（金）の4時間目に行われた3年生を送る会は、3年生にとって卒業式前最後の楽しい時間となったようです。



3年生にとっては受検も終わり、1つ肩の荷が下りた思いでしょうが、明日にはもう卒業式を迎えることになります。

卒業式に向けた本格的な練習も始まったのは昨日で、本日7日はもう予行。ここ数日は、駆け抜けるような毎日だったのではないのでしょうか。限られた準備期間ではありますが、これまで、数々の行事を自分達で創り上げ、やり遂げてきた3年生です。きっと明日の卒業式も中学校生活の集大成として力を発揮し、有終の美を飾ってくれるものと思います。

そして、在校生も式場の準備や飾り付けなど、1



人1人が責任をもって役割を務めるとともに、3年生に感謝の気持ちを込めて熱心に取り組む姿が見られました。



ジェニファー先生から、3年生1人1人の名前を記した桜の花びらで卒業をお祝い